

丹鶴叢書

蒙古襲來繪詞 中

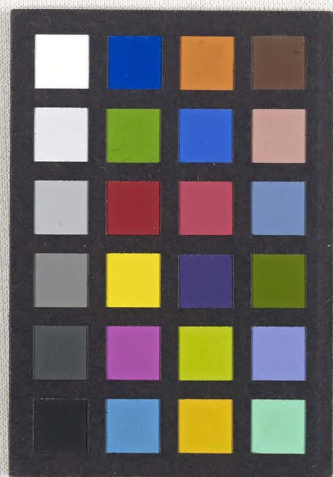
093.1

2006

佛教大学図書館



2005494925







蒙古襲来繪詞 中

開東へ来せむとすふに志ゆ急乃津分はとて先ありと  
 一をの母をよめて不審をかしむはとめありむ  
 多めふ一旦乃作よきうありむすんちとて用進ハ  
 終むすんちとて終は乃みく同六月三日うの  
 時竹崎をそのるにいふ不審ちくなくふ  
 けきくちれも乃よ一人もちけとるも乃  
 ちよもなるち終よき恨をあしちうて申る  
 弥二郎又二言二人もちあひて乃る用進

丹鳥襲来





小八馬をうらむはくも也と度上同も不達  
 ハ出家しとあつて之海事あるまゝと思ひしは  
 熊野先達をれ法眼けしむのかよふ事ある侍  
 祈精々しとあつて和むしを見奉せむと  
 むけあつてもあつてしとせしむ侍をまつ  
 せしむしにハなまゝとあつてあつて用進一  
 結使者をりてまつせしむとあつてしと  
 してまつて開きはく時乃守護三并新表  
 事成急御しとあつてしと見奉せしむ遊  
 君も成めとなつておみ海道ふめられしと

蒙古

飯田判

かまけなつてしとあつてしとあつてしと  
 小八馬八月十日伊豆國三嶋大明神まつり  
 ころ乃こも御布施をまつてしとあつてしと  
 のりを中同十一日とあつてしと権現まつり  
 施をまつてしと信心をまつてしと申

同十二日かまけしとあつてしと三嶋乃こも  
 してゆつてしとあつてしとあつてしと  
 ころハ八幡まつりしとあつてしと御布施をまつてしと

丹鳥書



















修りしとれ海を渡るもくはけかゝるもくは  
 福くちう流りあされんくはあお母を流かすも  
 君のきもんくしまるくは修もむおあもんはあお  
 せもくくはあもくはくはくはくはくはくはくは  
 修りしとれ海を渡るもくはけかゝるもくは  
 福くちう流りあされんくはあお母を流かすも  
 君のきもんくしまるくは修もむおあもんはあお  
 せもくくはあもくはくはくはくはくはくはくは  
 修りしとれ海を渡るもくはけかゝるもくは  
 福くちう流りあされんくはあお母を流かすも  
 君のきもんくしまるくは修もむおあもんはあお  
 せもくくはあもくはくはくはくはくはくはくは

陸家古

飯田判

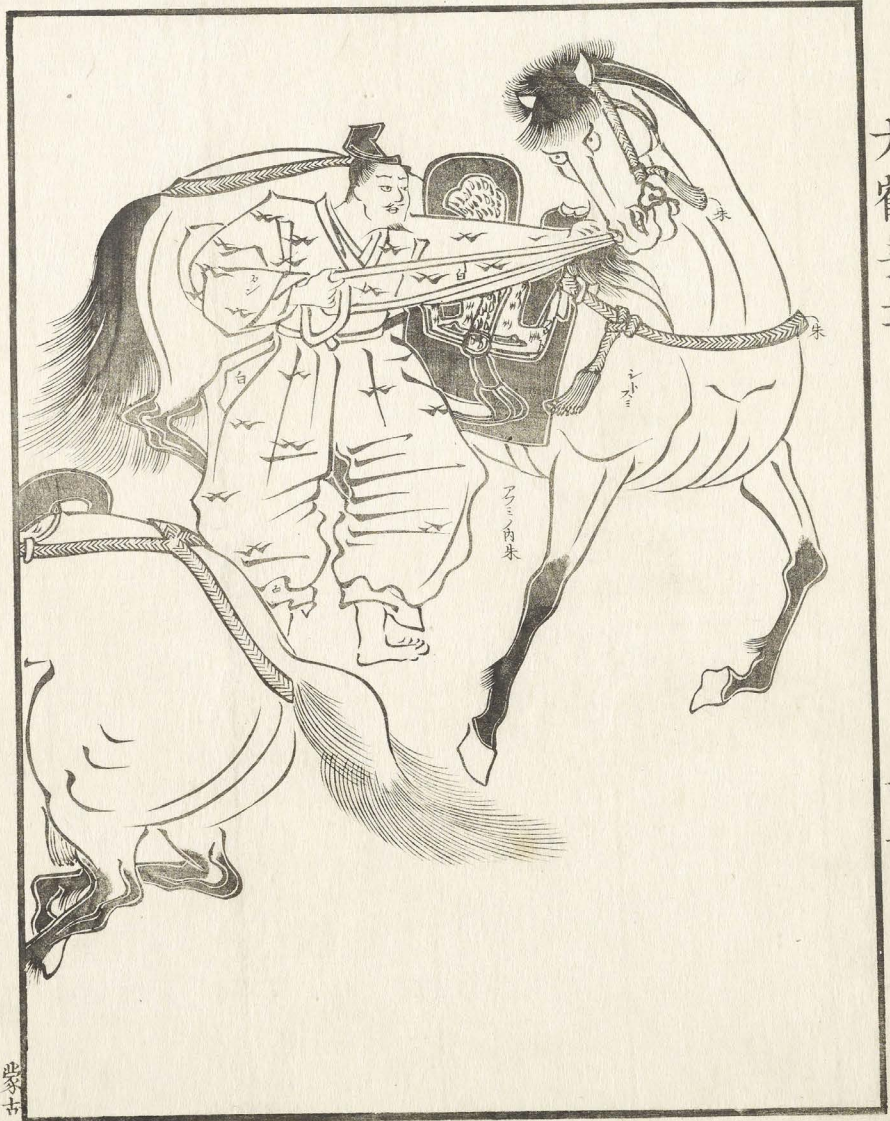
修りしとれ海を渡るもくはけかゝるもくは  
 福くちう流りあされんくはあお母を流かすも  
 君のきもんくしまるくは修もむおあもんはあお  
 せもくくはあもくはくはくはくはくはくはくは

丹鳥長書





飯田刻

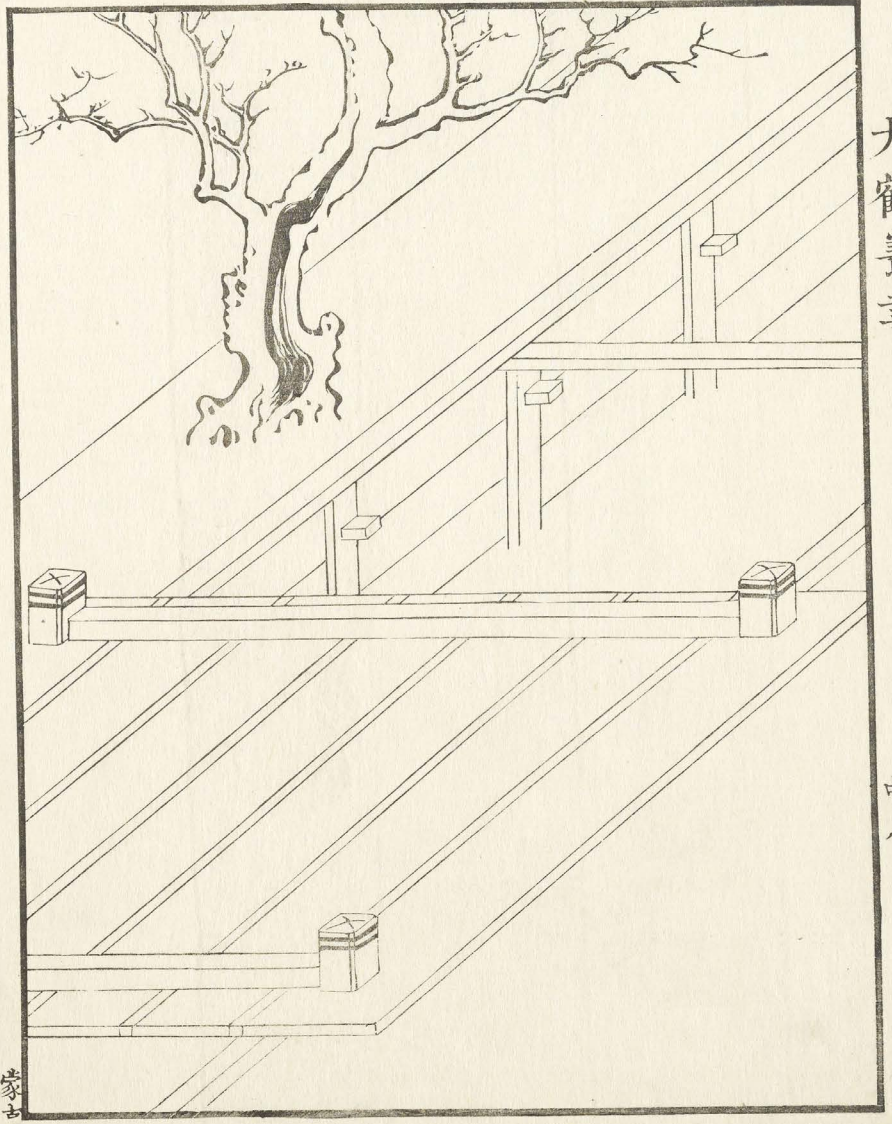


此家古

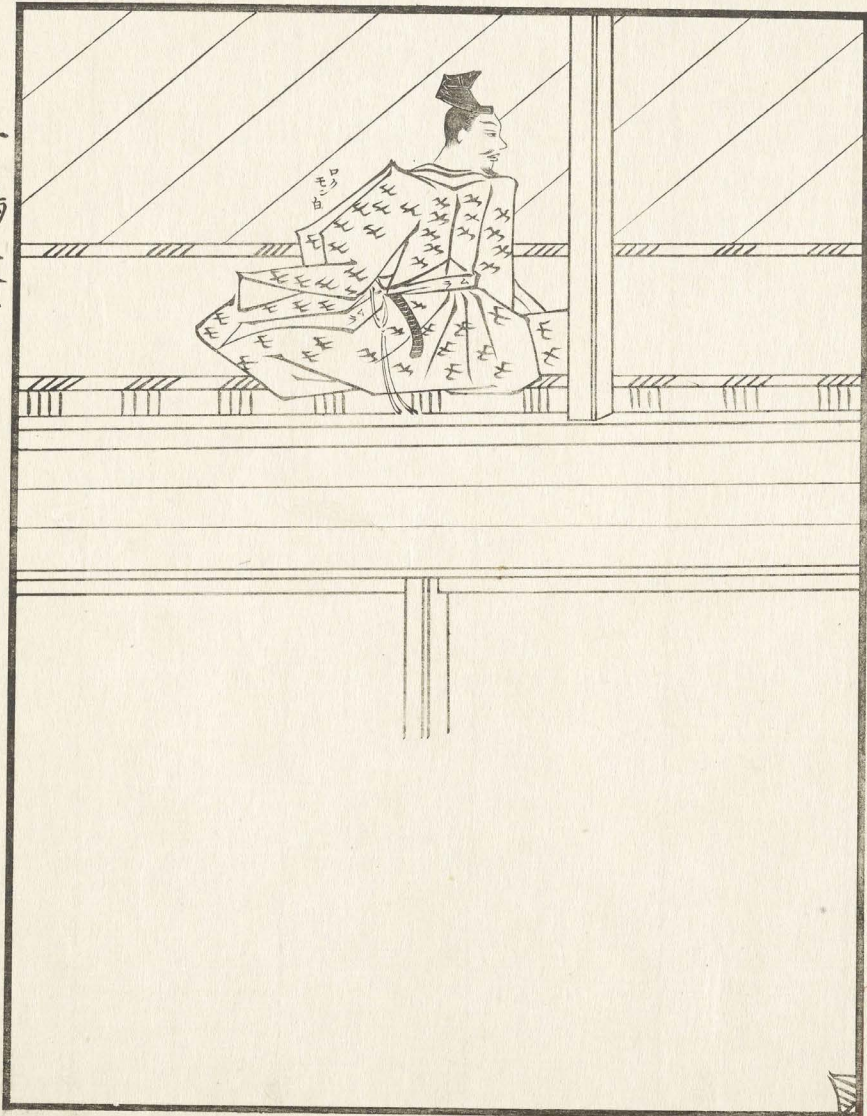




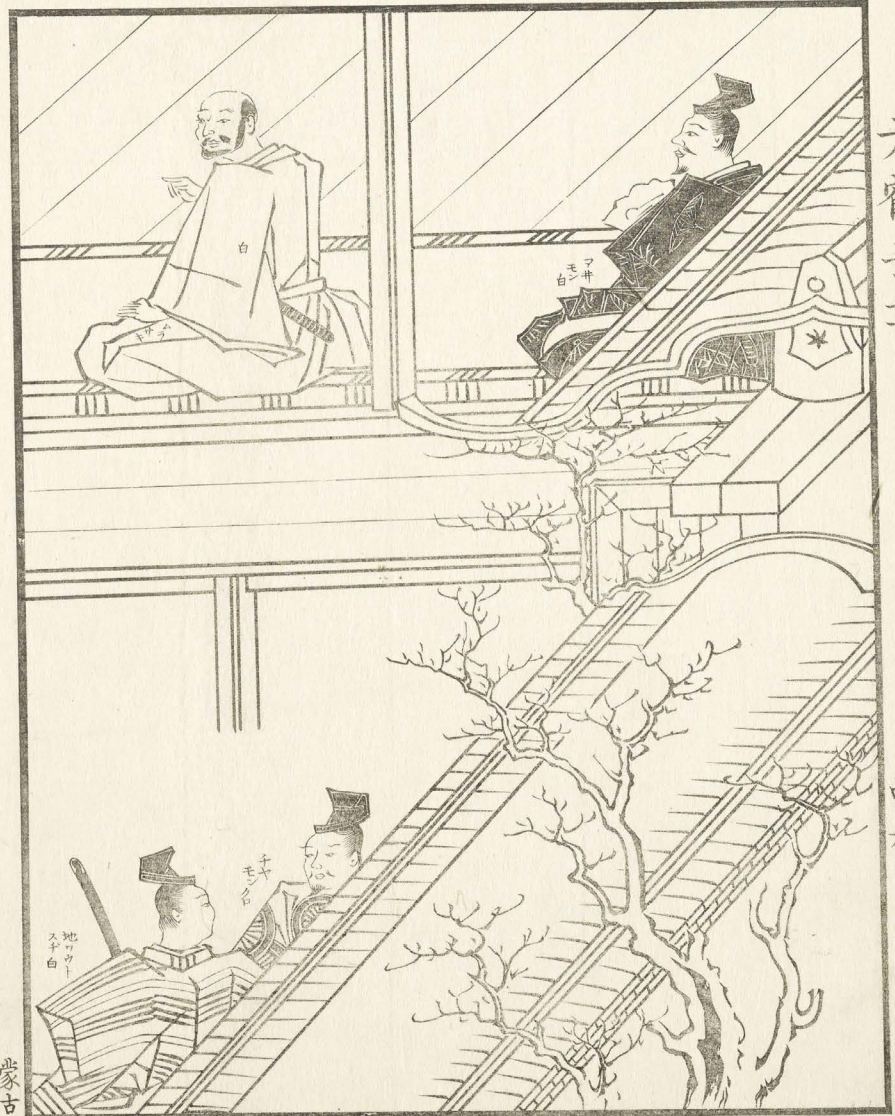
飯田利





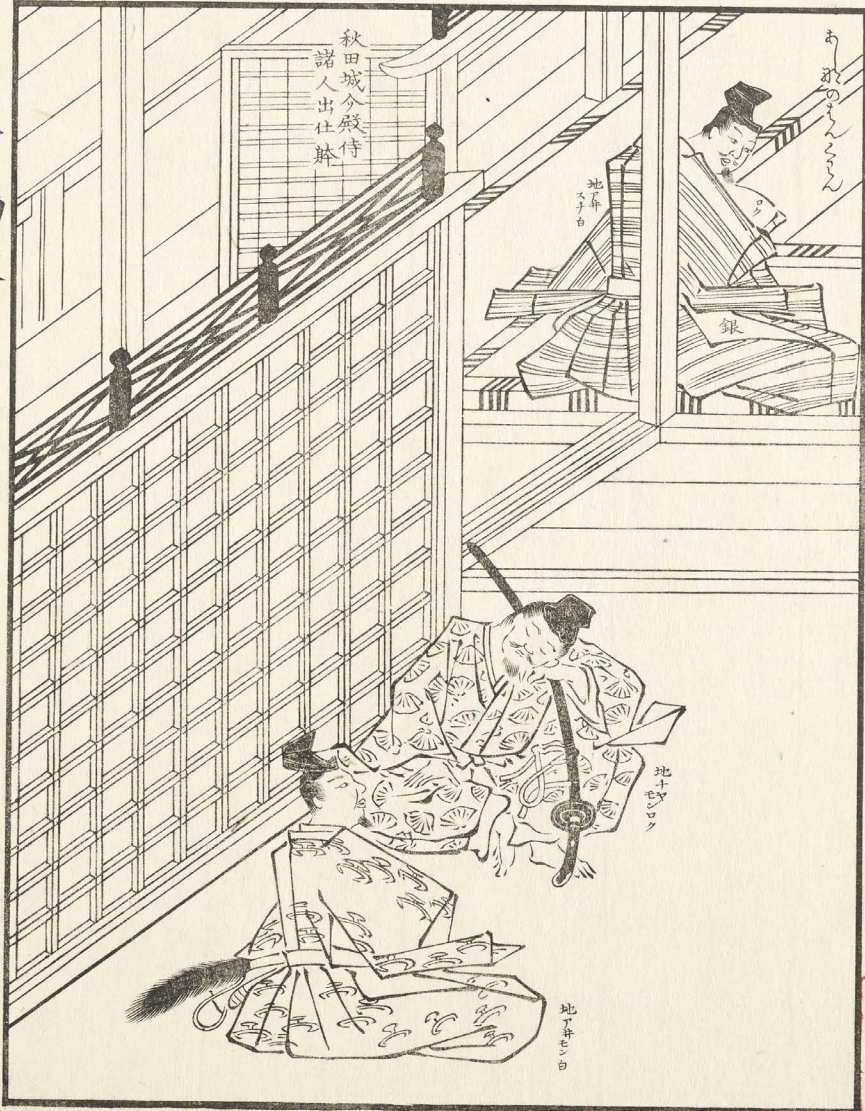


飯田利興

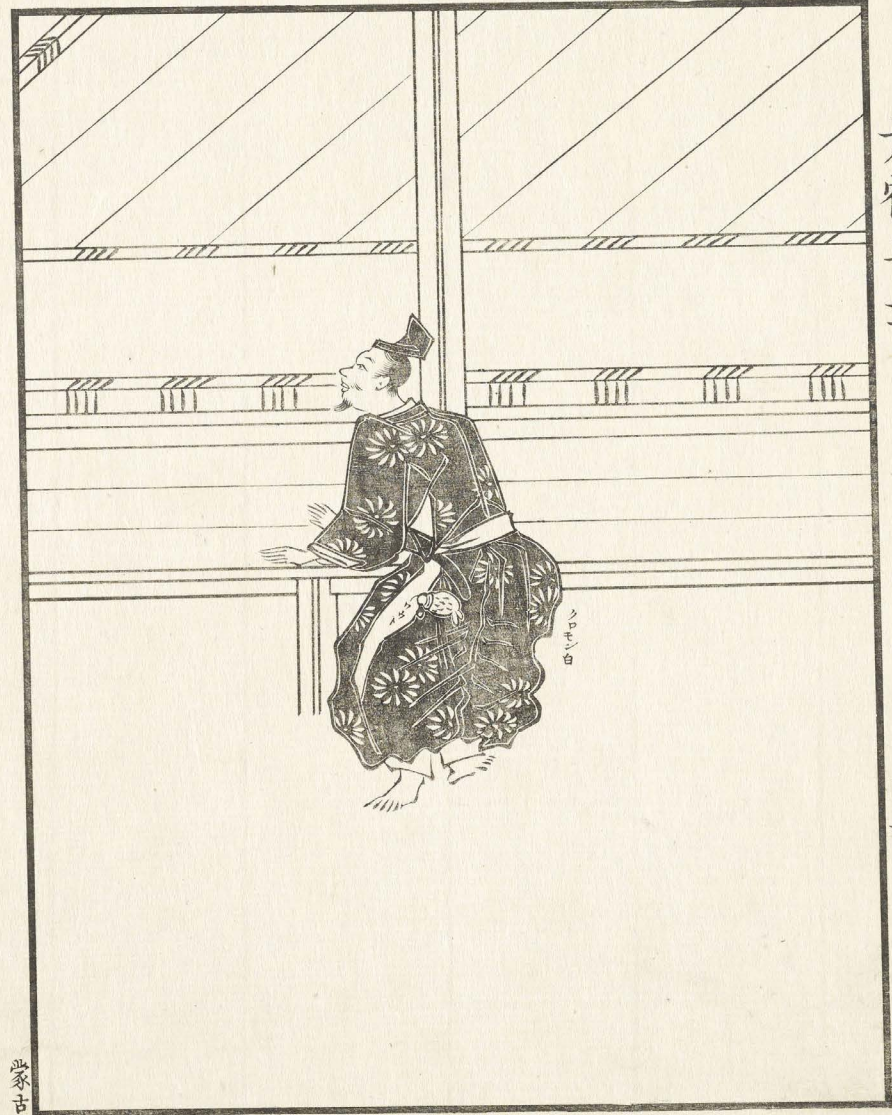


豊家古



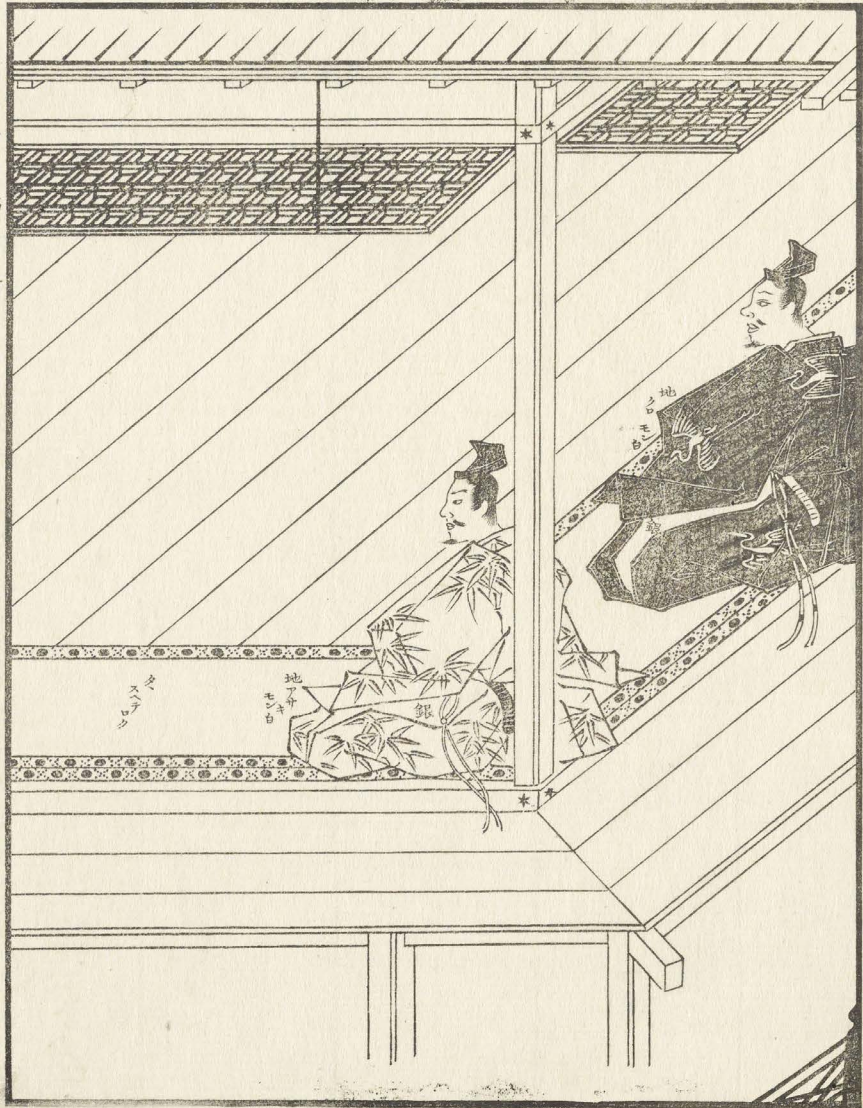


飯田利興

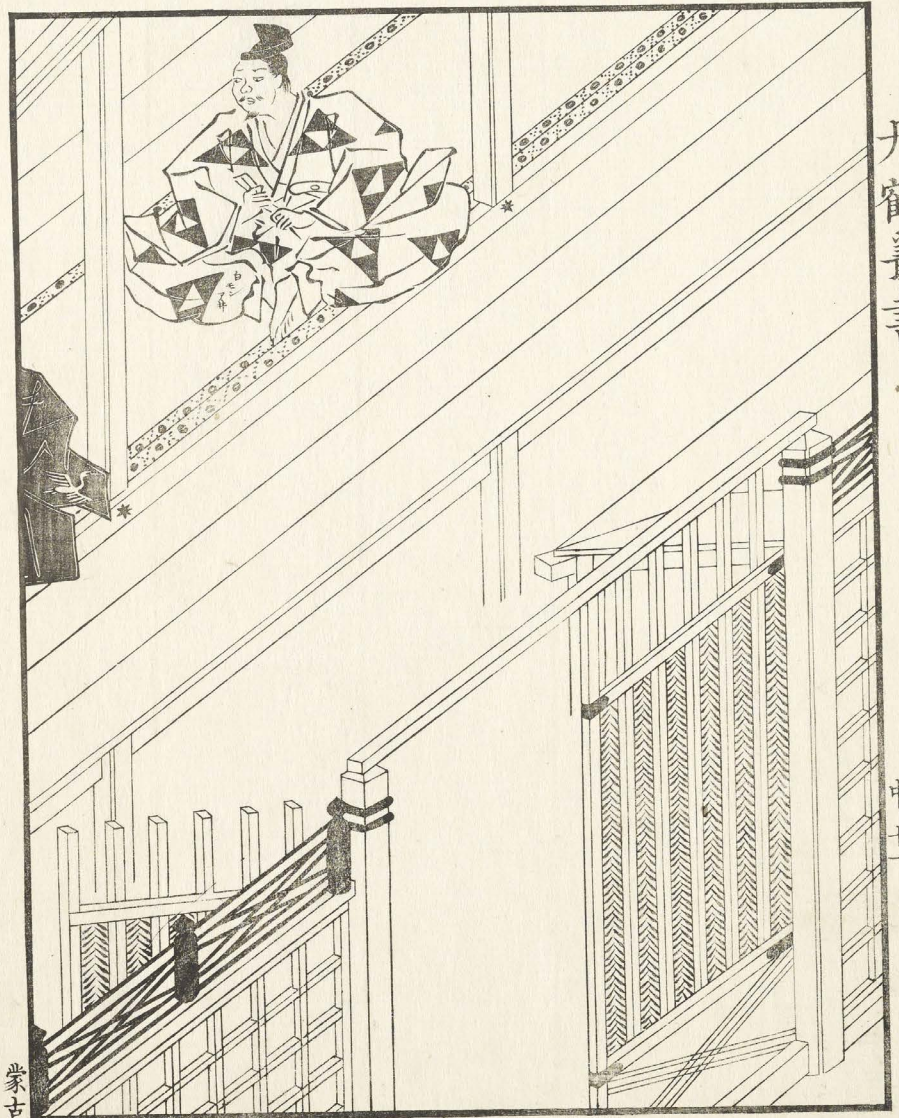


出家古



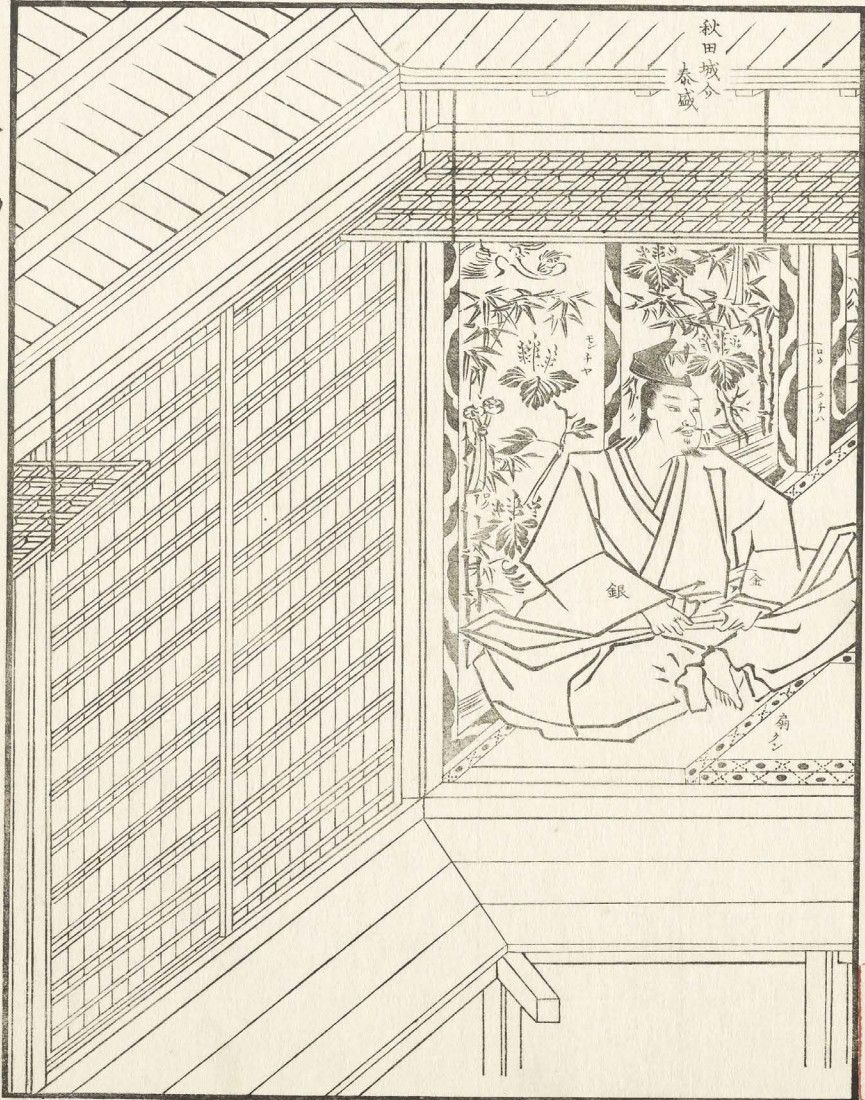


天  
日  
列  
興



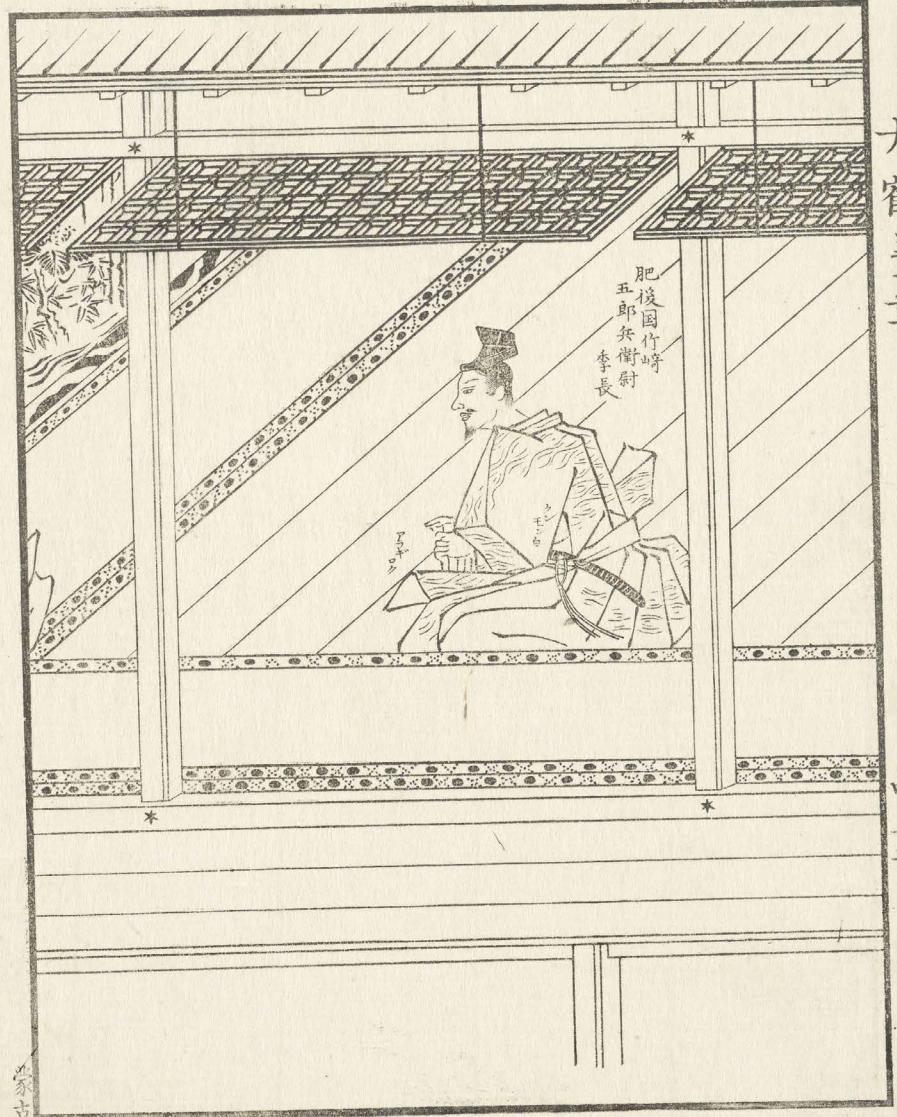
蒙古





銀田利

己



家古







Handwritten text in Kuzushiji script, enclosed in a rectangular border.

蒙古

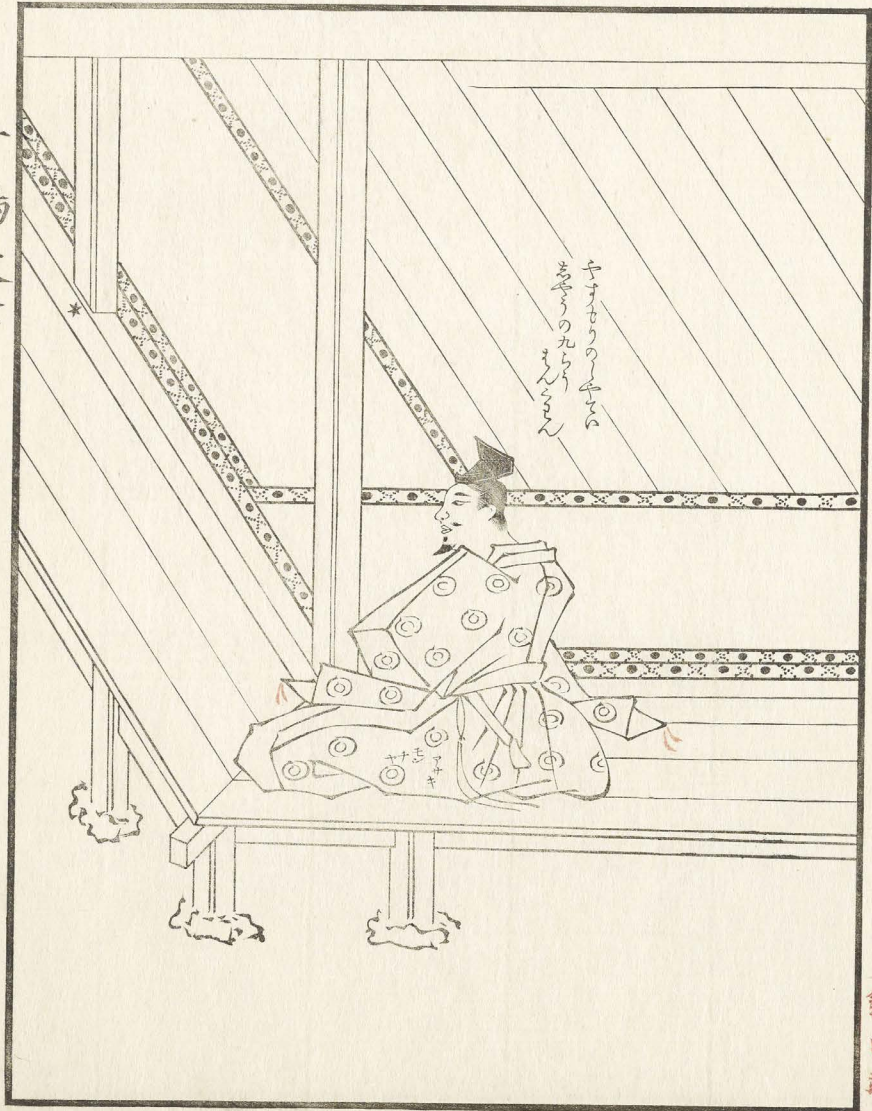
鎌田判

印

Handwritten text in Kuzushiji script, enclosed in a rectangular border.

丹鶴書



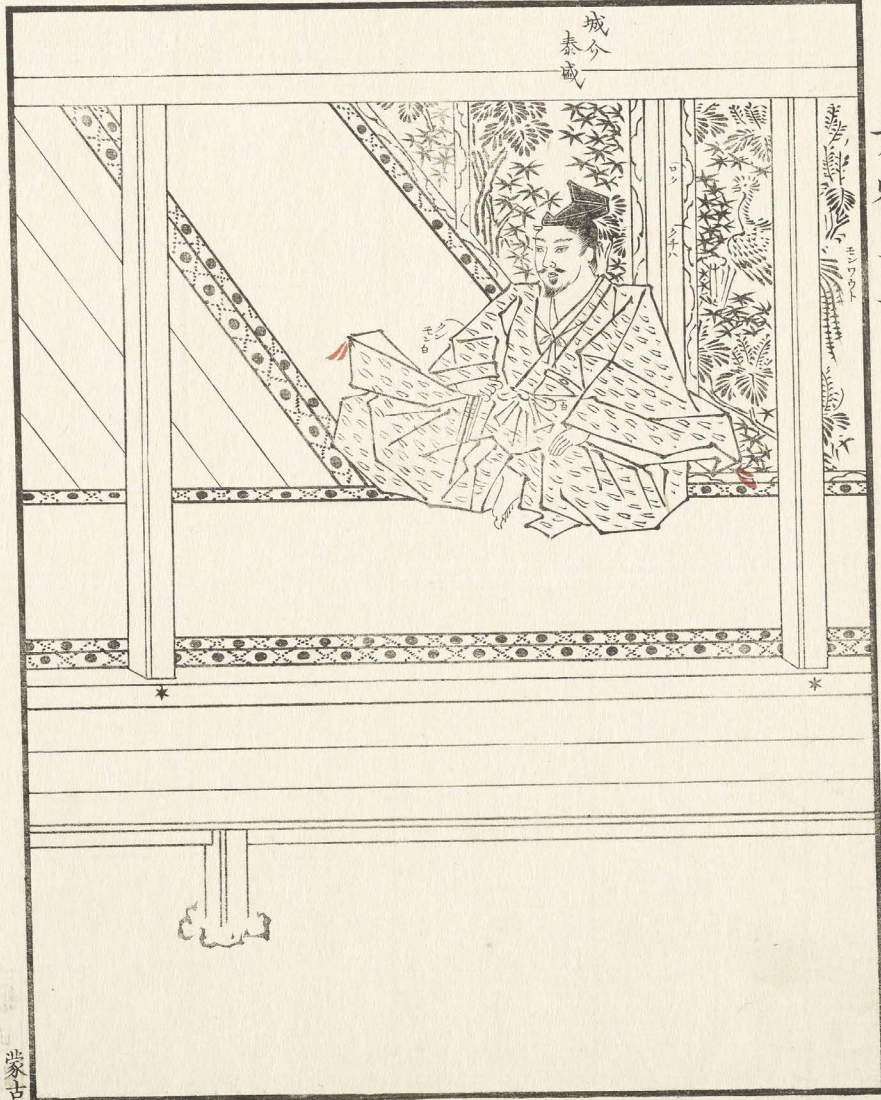


千手千眼の  
 九十九  
 八十八

飯田利興



城分  
 泰成

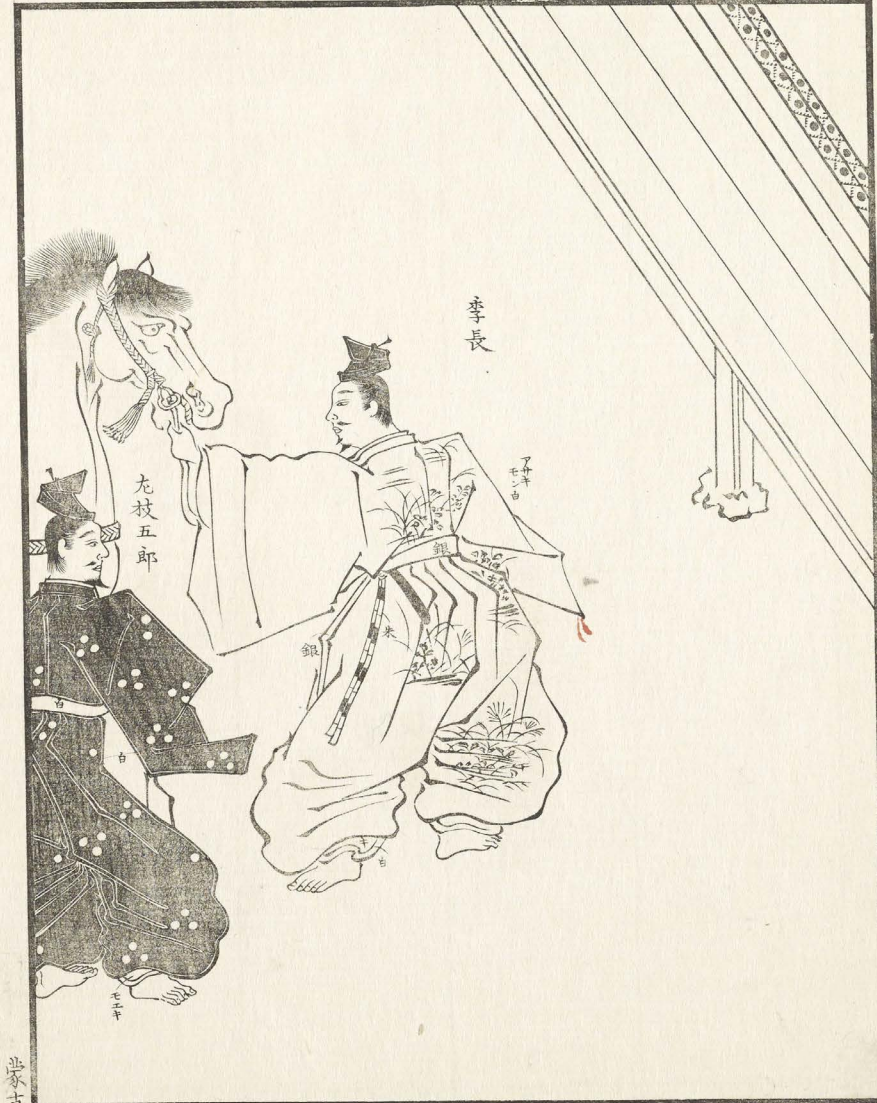


蒙古





飯田刻印







飯田刺



中十七

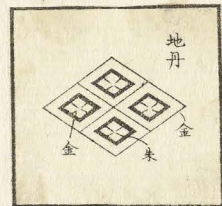
家古





みちのちの

飯田刻 伊



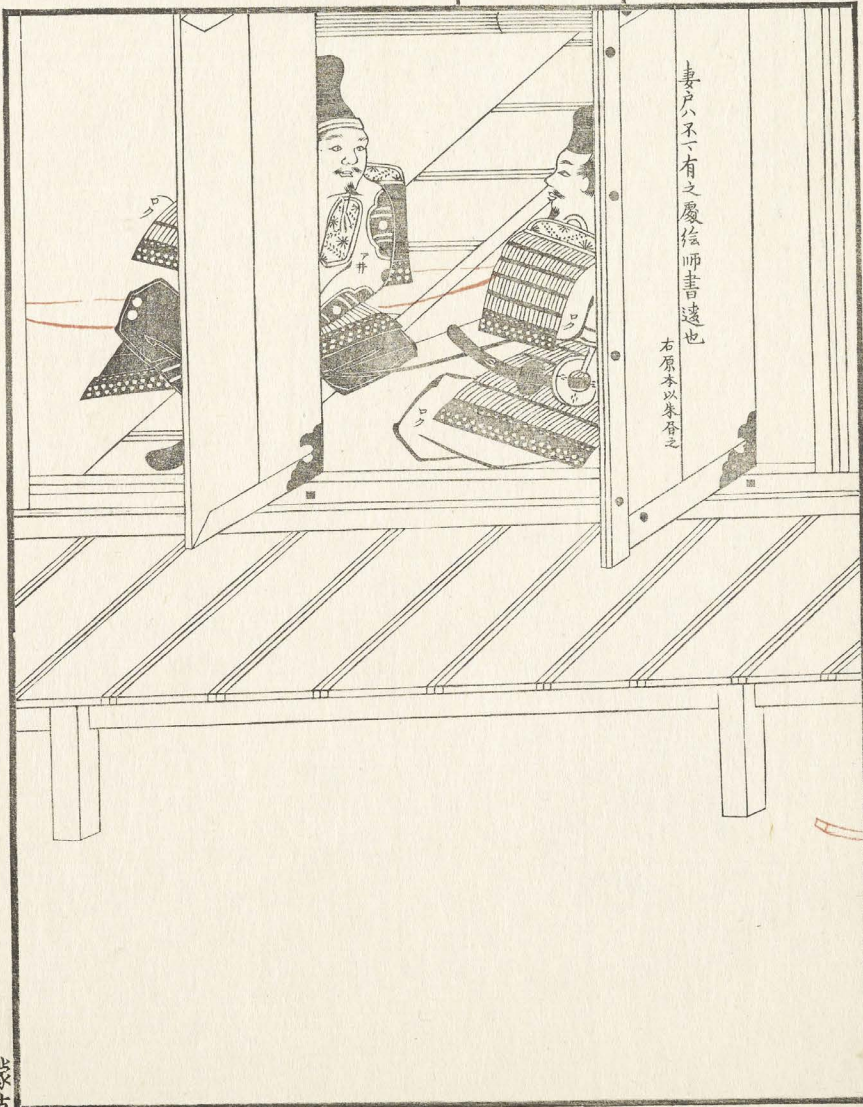
いよのころのつらやうみちのち  
 正年三十二のむすぶへいけ  
 のおちせん乃時みちのち乃かその四所  
 源氏の所方よまよひつゝ一時はなつ  
 じつをたかまつ

みちのちのちやくかかへの八所

山家古



白
白
ミス米
同
同



蒙古

人々好む所ありしを二部きつ文永乃  
合戦よなりてありき守物たりしを後取  
乃石川の地より入りて將軍共兵船に乗付けら  
其白くさふぬきんたぐいけりてむろひ  
と申ひて君の守はむよまゝに入らむらあにあり  
むろひ存命ゆきし御披きりていひてう地と  
をり

飯田刺 伊

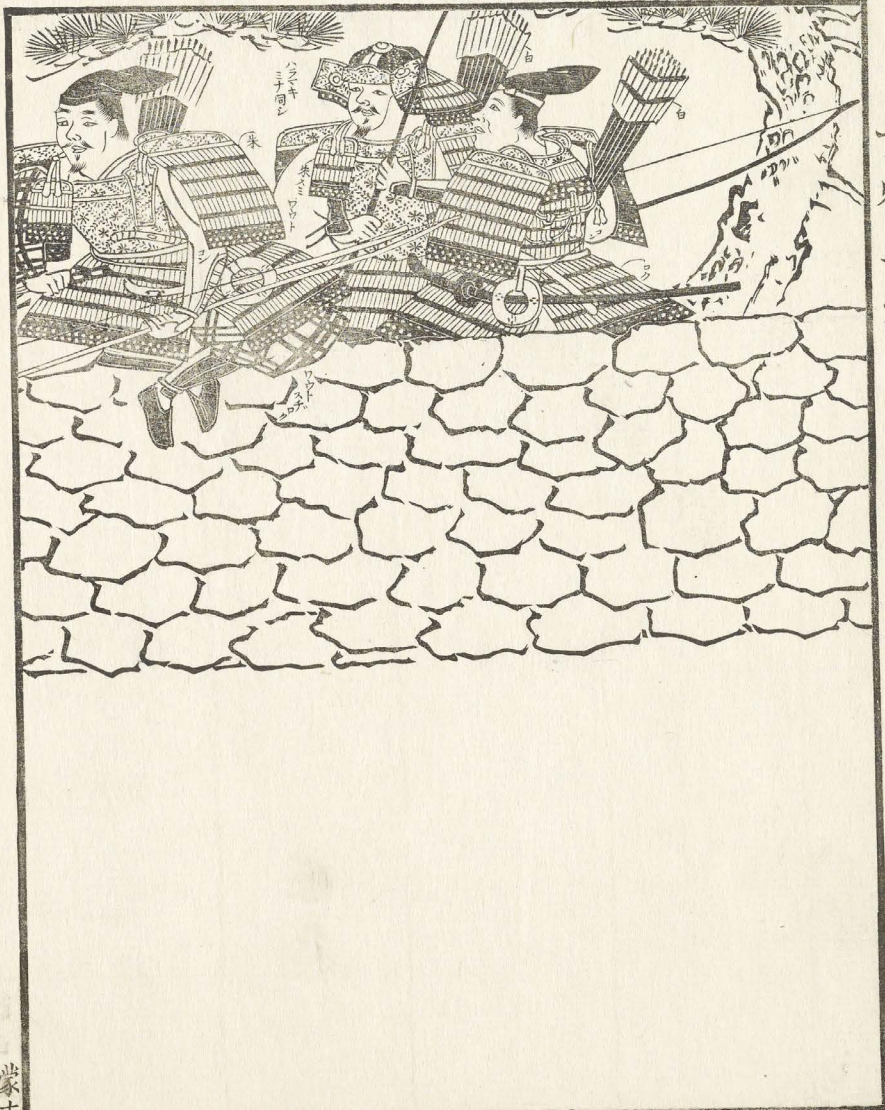


白
白
大
ハ キ ラ
コ ン

丹波 刻興



飯田 刻興

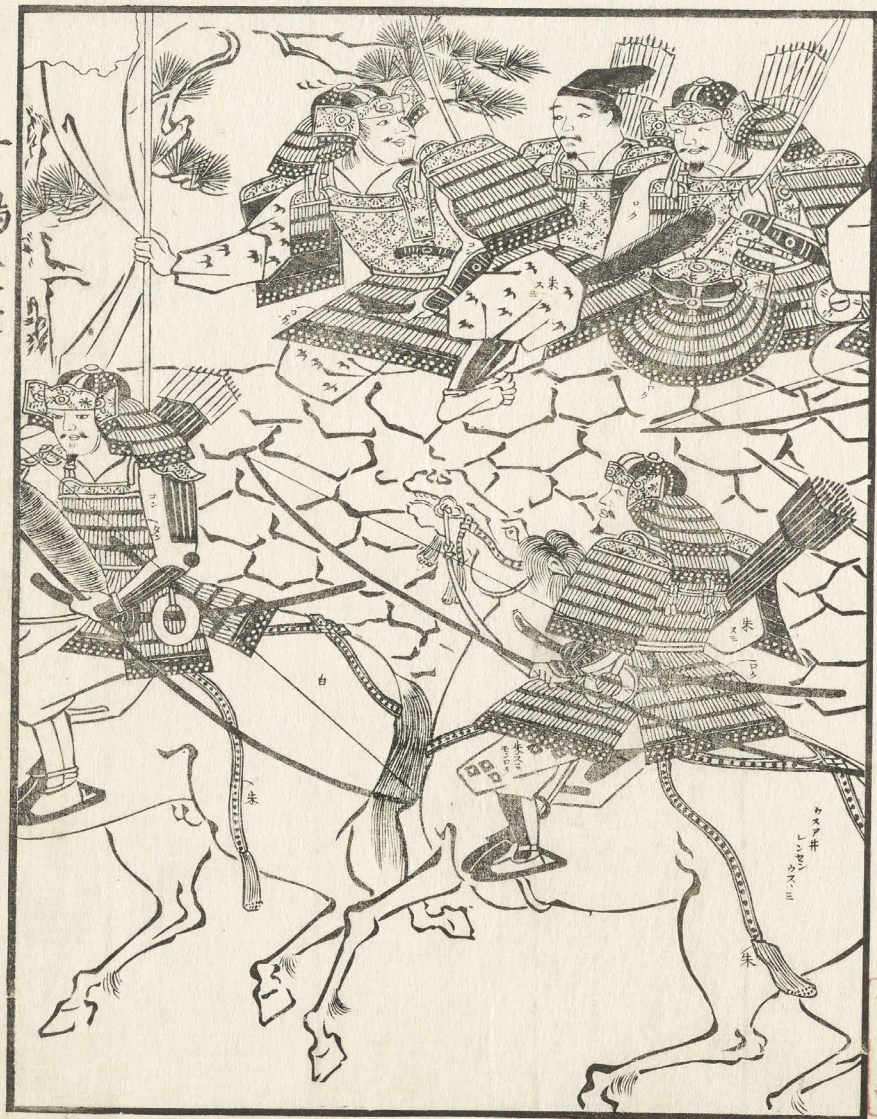


丹波 刻興

中 北

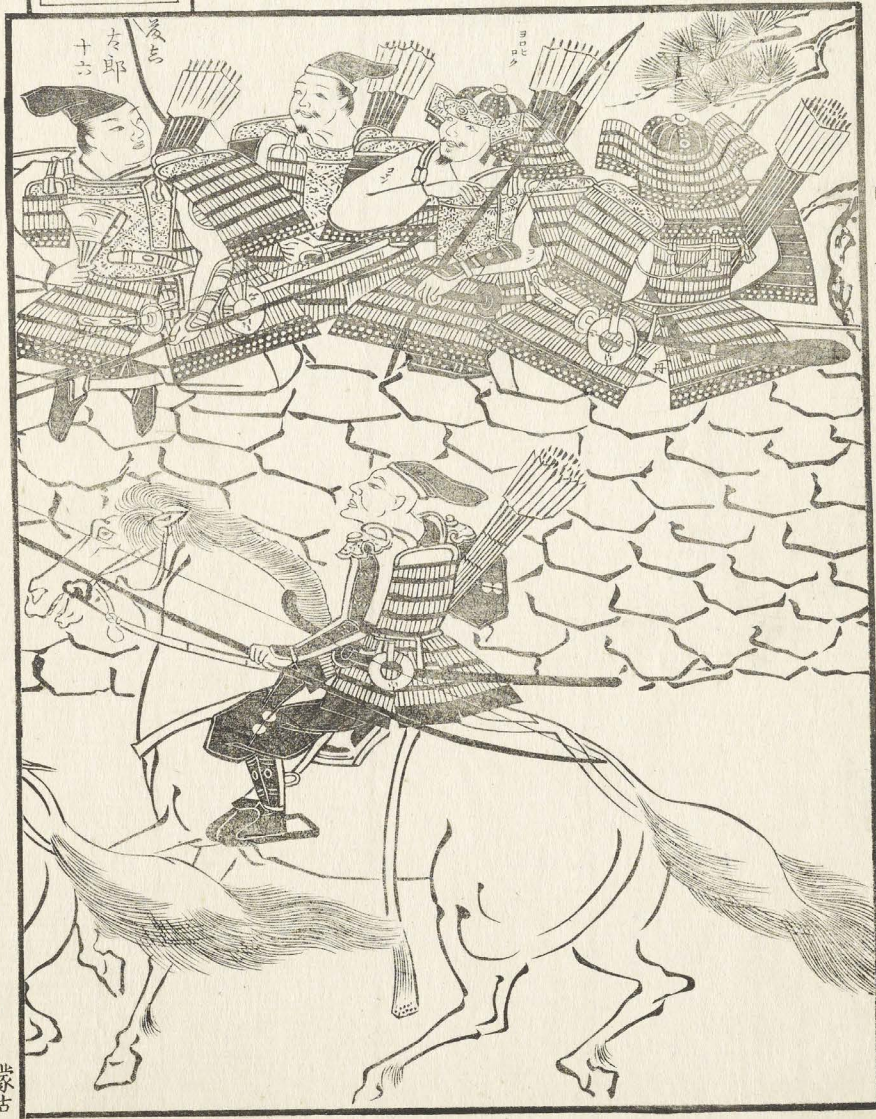
蒙古





飯田利興

白
キヤ
ン
コ
キヤ



蒙古



ム	フ	ム	ム	シ
フ	フ	フ	フ	シ
フ	フ	フ	フ	シ
フ	フ	フ	フ	シ
フ	フ	フ	フ	シ
フ	フ	フ	フ	シ

舟鳥長書



中篤尚堂水

崇古



舟鳥長書

中九二





中篤尚堂 瀧

白	上	白
白	上	白
白	上	白
白	上	白
白	上	白

白	上	白
白	上	白
白	上	白
白	上	白
白	上	白



中篤尚堂 瀧

蒙古



ム	白	ム
ク	白	ク
シ	白	シ
ハ	白	ハ
シ	白	シ
ム	白	ム

白
ハ
朱
サ
シ

舟為長



中篤尚堂安



舟為長

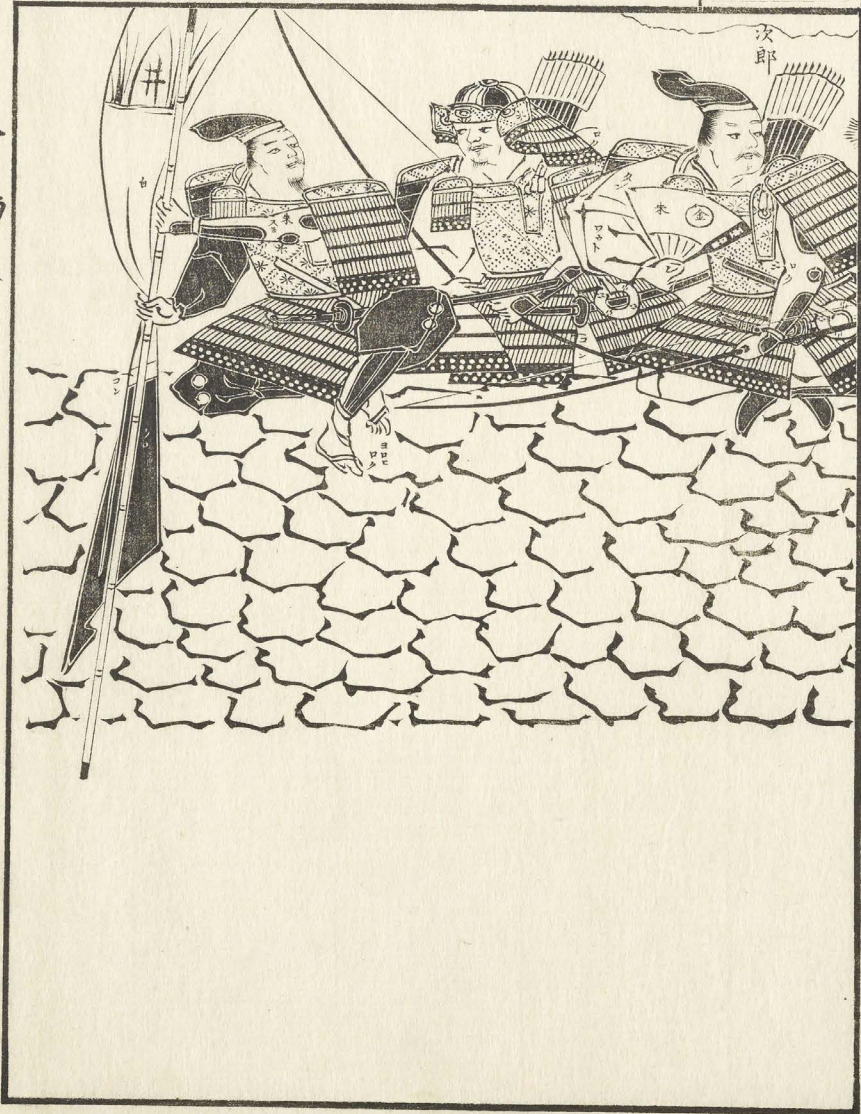
中九四

此家古



白
ウ
サ
ヤ
ン

子鳥長守



中篤尚堂安



丹雀

中九五

出家古



丹  
雀  
集  
書

中  
九  
六  
七

蒙古



